

菊 教 生 第 219 号
令和 8 年 5 月 21 日

各小中学校長 様

菊池市教育委員会
教育長 音光寺 以章

家庭教育支援広報「くまもとの家庭教育」(令和 8 年 5 月号)の送付
について (通知)

このことについて、別紙のとおり熊本県菊池教育事務所長より通知がありました。

つきましては、貴校関係者 (PTA 含む) へ周知いただくとともに、積極的な活用についてご配慮をお願いいたします。

【連絡先】

菊池市教育委員会事務局

生涯学習課 社会教育係 担当：清水

TEL 0968-25-7232 FAX 0968-25-2929

E-mail : shakaikyouiku@city.kikuchi.lg.jp



菊教第255号
令和8年（2026年）5月20日

関係市町教育委員会教育長 様

熊本県菊池教育事務所長

家庭教育支援広報「くまもとの家庭教育」（令和8年5月号）の送付について
（通知）

このことについて、くまもと家庭教育支援条例第17条に基づき、家庭教育の支援に積極的に取り組む団体の活動や家庭教育支援の取組の有用事例の紹介などを通して、家庭教育支援に関する取組の社会的気運を醸成することを目的として発行いたします。

つきましては、貴所属の関係職員、貴管下の各小・中学校、各公立公民館、各公立図書館及び各PTA並びに各PTAを通じて読み聞かせグループ等に周知をお願いするとともに、積極的な活用についても配慮いただきますよう、併せてお願いします。

【問い合わせ先】

熊本県菊池教育事務所 担当：遠山 昂
TEL：0968-25-4237（ダイヤル）
E-mail：toyama-k@pref.kumamoto.lg.jp



くまもとの家庭教育

文責：社会教育課
課長 三浦 幸輔

○「読書バリアフリー」とは？

「読書バリアフリー」とは、障がいの有無にかかわらず、全ての人々が等しく自分に合った方法で読書ができる社会の実現を目指すものです。

「読む」トビラを、すべての人へ！



熊本県では、令和8年3月に「第二期 熊本県読書バリアフリー推進計画」を策定しました。県では次のような事業を進めていきます。

【誰でも読める形式の本を増やす取り組み】

点字図書、拡大図書、音声読み上げ対応の電子書籍、デジタイズ図書などの作成・活用

【安心して読書できる場所づくり】

図書館での拡大鏡・読書支援機器の設置、職員研修、障がいのある人が利用しやすいサービスの拡充など

★熊本県立図書館では、専用の機器を使った、音声を聞いて読書が楽しめる読書バリアフリーサービスや拡大図書（大活字本）の閲覧、貸出などのサービスを提供しています。

※サービス利用の際には、別途登録が必要となる場合があります。詳しくは、県立図書館にお問い合わせください。

読書バリアフリーサービス等の
図書館利用に関すること
【熊本県立図書館】
TEL:096-384-5000



【県立図書館HP】



【読書バリアフリーについて】



○子どもの気持ちと親の関わり

4月25日（土）に宇城市の豊野保育園で親の学び講座を開催しました。保育参観後の講座ということもあり多くの保護者の方に参加していただきました。



【「自分だったら」を考え、意見を出し合っている様子】

この日のテーマは、「子どもの気持ちと親の関わり」です。保護者の方からは「忙しさの中で、子どもの話を聞いているけど、顔を見ていないときがある。」「ついつい自分（保護者）が先に話してしまうので、注意するとき子どもに話を聞いて話すようにしている。」などの意見が出され、子どもとの関わり方を考えるよい機会になったようでした。

「普段話さない方と話ができてよかった。」「他の人の意見がとても勉強になった。」など保護者同士がつながる機会の必要性を改めて感じました。これからも、つながる機会づくりや子育てに関する適切な情報の提供に努めていきます。（原稿作成：宇城教育事務所）

講座で発見！ 子育て「キーワード」

「話を聞く」「いっしょに遊ぶ」「笑顔」「スキンシップ」がポイント！！

【お問合せ】熊本県市町村教育局社会教育課 家庭教育支援班

TEL：096-333-2697

E-mail：shakai_kyoui_ku@pref.kumamoto.lg.jp